児童発達支援自己評価表

ハビー高槻教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		安全に配慮した広さを確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	8		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8		教室フロアは段差なく、お手洗いも広さがある
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8		毎日清掃、消毒を行いお子様保護者様が安心して過ごせるよう努めている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		毎年事業所評価を実施し、保護者の意向把握や業務改善に努めている
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		毎年実施している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		内部での研修の充実と、外部でも必要なものは受講するようにしている
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		保護者様からの聞き取りを行い職員間で共有、分析しお子様に合った個別支援計画を作成している
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		社内で統一したツールを使用している
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		ガイドラインに沿って具体的な支援内容を設定している
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		個別支援計画に沿った支援を行っている
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	適宜、職員間で話し合い様々な支援プログラムを考え実施している
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		適宜、職員間で話し合い、様々な支援プログラムを検討実行している
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	1	保護者様のニーズやお子様のご様子から個別、ペア、集団の支援を適宜取り入れている
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		朝礼にて担当割り振りや支援の目標の確認は必ず実施している
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか	8		終礼時に必ず実施している
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		毎回必ず記録をとっている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	お子さまの担当または児発管が参加しお子様の様子を伝え、話し合いを行っている
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	行政機関とも必要に応じて連携を行っている
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8		ご希望や必要に応じて情報共有や相互理解を図っている
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8		年長児卒業のタイミングで就学先との連携、情報共有を実施している

児童発達支援自己評価表

ハビー高槻教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	
	27	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	2	地域の子供部会には児発管が毎月参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		フィードバックの時間に共有している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	3	希望に応じて今後行っていくことを検討している
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		契約時に説明している
	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		適切に実施、同意を得ている
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		保護者様からご相談があった際には必ず応じ、助言を行っている
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	6	昨今の情勢を鑑みる必要があるが、ご希望があれば検討したい
	34	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		ご相談があればフィードバックやそれ以外でも時間を設け、迅速かつ適切な対応をこころがけている
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	ブログ等で情報発信している
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8		施錠できる引き出し等で管理している
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		視覚情報等も用いて配慮している
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	7	
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8		マニュアルの作成、また年に2回訓練を行っている
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		年に2回実施
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8		利用開始時に確認している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3	食事の提供はない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		教室内、上長への報告で共有している
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	2	計画への記載はないが重説に記載し、説明している